アフィリエイトで稼ぐための本格 MovableType (MT) テンプレート

# MT テンプレート設置マニュアル

## - CMS-AGENT 全テンプレート共通編-

(初版: 2006年5月8日: MTバージョン 3.2対応)
(2版: 2006年10月23日: MTバージョン 3.3対応)

\_\_\_\_\_\_

## CONTENS

はじめに:アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレートについて

第一部:テンプレートを設置しよう (1)使いたいテンプレートを選んでダウンロード

- (2) FTP ソフトで画像をアップロード(転送)
- (3) MT 管理画面で各種テンプレートを設定します。
- (4)ブログの再構築をしてサイトの確認をします。

第二部:テンプレートを設置後に必ずしていただきたいこと (1)ブログの説明文を書く (2)モジュールの設定方法について はじめに:アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テンプレートについて

## ■テンプレート設置の前に

このたびは弊社 CMS-AGENT の商品「アフィリエイトで稼ぐための本格 MT テン プレート」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

このマニュアルでは、CMS-AGENTの提供する MT テンプレートを実際に、あなたの MT に設置していただく手順をわかりやすく解説していきます。 (使いこなしマニュアル、カスタマイズマニュアル等は別途ご用意いたします。)

MTを管理していただきやすくするために、 検索エンジン上位表示(SEO)対策のために、 見栄えを整えるために、、、、、、と、

通常の市販、配布されているテンプレートとは若干異なる作業が含まれます。分かりやすく説明させていただきましたので、導入前に必ずこのマニュアルをお読みいただき、テンプレートの設置を行っていただきますようお願いします。

このマニュアルは、MT(MovableType)を既にお使いのレンタルサーバーにイ ンストール、またブログの基本設定が完了していることを前提に書かれています。 まだ MT のインストール等をされていないかたは、インストール後ご覧ください。

また、テンプレート設置前に、現在のデータは必ずバックアップをとっておいて ください。

#### ■テンプレート導入の大まかな流れ

まず最初に、テンプレート導入の手順を大まかに説明します。各ステップでの具体的な設置手順については、この後一つ一つ詳しく説明いたします。

(1)使いたいテンプレートを選んでダウンロード まずはじめに、設置したいテンプレートをパソコンにダウンロードしていただき ます。ダウンロードしていただいたらファイルを解凍していただきます。また、 トップ画像も多数用意していますので、こちらもダウンロードしていただき、お 好きなものを選択ください。

(2) FTP ソフトで画像をアップロード(転送) 次に、テンプレートで利用する画像を FTP ソフトを利用してアップロードします。

(3)MT管理画面で各種テンプレートを設定します。

MT の管理画面にログインして、「インデックステンプレート」「アーカイブテン プレート」「モジュール」3種類のテンプレートを当社のテンプレートに置き換え ていただきます。

(4)ブログの再構築をしてサイトの確認をします。 全ての置き換えが終わったら、ブログの再構築を行います。テンプレートがきちんと設定されているか確認しましょう。

以上4ステップです。 それでは次から、ひとつずつ解説していきます。

## 第一部:テンプレートを設置しよう

(1)使いたいテンプレートを選んでダウンロード

■CMS - AGENT ダウンロードサイトから使いたいテンプレートを選ぶ

まずはじめに、設置したいテンプレートをお選びください。各テンプレートのレ イアウトデザイン、カラーバリエーション、配置図、ダウンロードについては会 員サイトもしくは、こちらから連絡しました方法で確認ください。

#### ■テンプレートをダウンロードする

お使いいただくテンプレートが決まりましたら「このテンプレートをダウンロー ド」をクリック。テンプレートをあなたのパソコンの中に保存してください。

また、「トップ画像集」も合わせてダウンロードして、保存してください。

## ■テンプレートを解凍する

ダウンロードしていただいたファイルは、zip ファイル形式となっていますので、 ダウンロード後に、「解凍」をしていただく必要があります。

解凍するには、ウィンドウズ XP をお使いであれば、解凍したいファイルを【右 クリック】→【全て展開】で解凍することができます。 上記方法で解凍することができないかたは、以下の解凍用ソフトで解凍を行って ください。

## ・「解凍レンジ」入手先(無料)

http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se094501.html

#### ・解凍用ソフトウェア製作者による解説ページ

http://sira.jp/soft/howto/extract.html

### ■解凍後のファイルの中身を確認してください。

解凍しましたら、実際にファイル開いていただき、以下のフォルダが含まれるか 確認してください。

	テンプレート側ファイル名	説明
1	city	カラーバリエーション専用フォルダ
1	classic	カラーバリエーション専用フォルダ
1	darkness	カラーバリエーション専用フォルダ
1	elegant	カラーバリエーション専用フォルダ
1	impact	カラーバリエーション専用フォルダ
1	modern	カラーバリエーション専用フォルダ
1	natural	カラーバリエーション専用フォルダ
1	sweet	カラーバリエーション専用フォルダ
1	techno	カラーバリエーション専用フォルダ
1	cool	カラーバリエーション専用フォルダ
2	各色共通テンプレート	全ての色に共通するファイル
	グーグルアドセンス検索結果	グーグルアドセンスの結果表示を自分の
		サイト内で表示させたい場合のカスタマイ
		ズファイル

※ 説明のため、ここでは番号をつけています。

※ <u>テンプレートによりカラーバリエーションの名前、数は異なる場合があります。</u>

お選びいただいたテンプレートの「カラーバリエーション(10 色用意)ごとのフ オルダ」と、「各色共通のテンプレート」「グーグルアドセンス検索結果」(入って いないテンプレートもあります。)が入っています。

簡単に中身を説明しておくと、「各色共通テンプレート」は、どの色をお選びいた

(C) 2006 e-bookspider & Fantastic8 All Rights Reserved.

だいても必ず使う、各色共通のテンプレートになります。 色ごとのフォルダの中身は、色ごとに合わせた画像、スタイルシートが入ってい ます。

試しに利用したい色のフォルダを開いてみましょう。 仮に「city」フォルダを開くと以下のようなファイルが入っています。

	テンプレート側ファイル名	説明
3	image	画像の入ったフォルダ
4	styles-site.txt	スタイルシート

※説明のため、ここでは番号をつけています。

※ ファイル名は同じですが、中身はカラーごとに異なります。

※ 一部テンプレートにおいて若干名前の異なる場合もございます。

次に、「各色共通テンプレート」フォルダを開いてみます。次のファイルが入って います。

	テンプレート側ファイル名	説明
<b>5</b>	header.txt	「header」モジュールのテンプレート
6	content-top.txt	「content-top」モジュールのテンプレート
7	content-bottom.txt	「content-bottom」モジュールのテンプレート
8	content-middle.txt	「content-middle」モジュールのテンプレート
9	menu.txt	「menu」モジュールのテンプレート
10	footer.txt	「footer」モジュールのテンプレート
1	javascript.txt	JavaScript テンプレート
(12)	archives.txt	サイトマップ用テンプレート
13	main.txt	メイン(トップ)ページ用テンプレート
14	google-sitemap	グーグルサイトマップ用テンプレート
(15)	entry.txt	エントリーアーカイブ用テンプレート
16	category.txt	カテゴリーアーカイブ用テンプレート

※ 説明のため、ここでは番号をつけています。
 ※ テンプレートによって、名前、数が異なる場合があります。

## ■使いたいトップ画像を選ぶ。

これらファイルが全て揃っていることを確認できたら、次にトップ画像を選びま しょう。ダウンロードしていただいた「トップ画像集」を先ほどと同様に解凍し てください。その中から、使いたいトップ画像を選んでください。

決まりましたら、その画像の名前を「back-title.jpg」(※「-」はハイフンです。) に変更してください。



名前の変更が終わったら、そのトップ画像を、先ほど中身を確認したテンプレートファイル(①からお好きな色を選んで)の中の、「image」フォルダ(③)の中にコピーしてください。

例えば、カラーバリエーション「赤」を利用したいのであれば、「red」フォルダ の中にある「image」フォルダ内にコピーしてください。トップ画像の名前が 「back-title.jpg」になっているか必ず確認してください。

😂 back-title001-050	
ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)	<b>R</b>
③ 蒜 ・ ⑤ ・ 🏂 🔎 株常 🌔 フォル炎 💷・	
<ul> <li> <b>直像のタスク</b></li></ul>	
hark-titlef13 ing hark-titlef14,pg back-titlef15,pg back-titlef16,	pe
ファイル (2) 編集(2) 表示(2) お気に入り(A) ツール (2) へルブ(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	
ファイルとフォルダのタスク き inace pe back-title.jpe back-title.020, その他 余 styleneet.red.txt	pe
<ul> <li>              ← template0001                  ● タイドキュメント                 ● メ目                 ● メ目</li></ul>	
Section 200 「back-title.jpg」に名前をかえたファイルを 使いたい色の「image」フォルダ内にコピー!	pe
red ファイル フォルダ WEAD 28 2000/05 EDD 1557	

もちろん、こちらで用意するテンプレートを使わないで、あなたが独自に用意した画像を使っていただいても全然構いません。ただその際も、画像の名前は、「back-title.jpg」に変えてください。

これでテンプレートの準備が整いました。 次に、テンプレートに必要となる画像を FTP ソフトで、アップロードしていきま す。 (2) FTP ソフトで画像をアップロード(転送)

お使いいただくテンプレートと、トップ画像の準備ができましたら、次に FTP ソフトを使って、画像をアップロードしていきます。

MT のインストールの際に、FTP ソフトを利用したと思いますので、その FTP を ソフト立ち上げてください。

ここでは、FTP ソフトの定番「FFFTP(エフエフエフティーピー)」を使って説 明させていただきます。

■テンプレートをご利用になるドメインに接続をする。

FTP ソフトを立ち上げましたら、まずテンプレートを設置したいドメインに接続 してください。この手順は、MT をインストールしたときと同じですので、わか らないかたは、インストールしたときのマニュアル等を参考にしてくださいね。



■アップロードしたいファイルと、アップロードする先を表示させる。

接続できましたら、まず左側(あなたのパソコンの中身)から、先ほどトップ画像をコピーしました「image」フォルダ(③)を表示させてください。 場所は、テンプレートファイルを保存した場所によって異なります。 (大抵は、「My Documents」か「デスクトップ」のはずです。)

🐲 emsagent.net (*) - FEFTP	
接続(E) コマンド(Q) ブックマーク(B) 表示(V) ツール(E) オブション	
🖊 🖉 💥 🗏 🛧 🐴 🔥 🖍 🖓 🖄 🖓 🖄 🖗 🖪 🖪 🖪	
EXEncuments an Second and (*) - FFFTP	
諸続(E) コマンド(Q) ブックマーク(B)	表示(⊻) ツール(1) オブ:
名前 🖌 🖌 🖌 🔺 🗡	
①テンプレートのフォルダキクリック	🗫 cmsagent.net (+) - FFFTP
UJ//V-ru/AN/82/1//	接続(E) コマンド(C) ブックマーク(E) 表示(V) ツール(E) オブショ
名前	🕈 🖉 🗶 🚸 🛧 🏫 🗙 🖂 😂 🖪 🗃 🗛 🕻
template0001 black 22	💽 🗃 C:¥Documents and Settings¥Owner¥デスクトッフ ៴
brown 2	
eray 2	2006/05/08 (DIR)
orange 2	2006/05/08. 8,927 txt
	Cimana T+IL# I
P red 2	. mighe 1.446 :
2 合 各色共通テンプレート 2	
< の ロネカカラーを 第	191
>>CD デスクトップ	
0-+++ 28191/8/0 D too	
>>CD template0001	
Prob templatebeet	
ローカル X編択(0個(0 Bytes)	>>CD red
	ローカル 選択の国(0 Bytes) ローカル湾 105176 64M (

※ テンプレートによって、上記写真のファイル名は異なる場合があります。

表示させたら、次に、右側(サーバー側)から、テンプレートを設置するプログ のデータを格納するフォルダを開いてください。

この場所はレンタルサーバーによっても異なりますが、通常は、「public.html」 を開くと出てきます。MTをインストールしたときと手順は途中まで同じです。 例えば、ブログの URL が、 http://www.(ドメイン名)/blog/ の場合は、「blog」というフォルダをダブルクリックで開いてくださいね。 そこに、画像ファイルをアップロード(転送)します。

🐷 emsagent.net (*) - FFFTP						
接続(E) コマンド(Q) ブックマー!	7個) 表示(12) ツ	ハール(エ) オブシ	ョン(2) ヘルプ(円)			
★ メ 米 + ☆ × ○ □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						
名前	日付	サイズ 種.	2010	日付	サイズ 種類	
☐ imase ☐ stylesheet-red.txt	2006/05/08 2006/05/08	<dir> 8,927 txt</dir>	blog mt-affiliate mt-affiliate mt-download report	2006/05/08 1626 2006/04/30 1:29 2006/04/26 19:02 2006/05/07 2:17 2006/04/26 19:20	(DIR) (DIR) (DIR) (DIR) (DIR)	

ブログの URL が、

http://www. (ドメイン名) /

の場合は、ドメイン直下にアップロード(転送)します。(つまりフォルダはなし)

左側に、アップロードしたい「image」フォルダ(③) 右側に、アップロード先の場所を表示できたら、

🗊 omsagent.net (*) - FFFTP			
接続(E) コマンド(C) ブックマーク(B) 表示	えい ツールの オブションの	) ヘルプ(1)	
🗮 🗶 🗮 🛊 🏠 🗙 💷 🕻	ڬ 🔒 🖪 🌆 E.s J.s	無 か び 🎟 🏙 😫 😣	>
🕒 🥁 Settings¥Owner¥デスクトップ	/¥template0001 ¥red 🛩	😉 🗃 /cmsagent.net/public_	htmi/blog 🗸 🗸
名前 日付	サイズ 種	⊿前 日付	サイズ 種知
	5/08 <dir> 5/08. 8927 txt</dir>		マップロード先
ファイル一覧の取得は正常終了	しました. (119 Bytes	s)	
ホスト 選択O個(0 Bytes)	ローカル空 105176.64M Byte	** 転送待ちファイルの個	

「img」フォルダを選択し(青く反転させる)、上部にある「↑」ボタン(アップ ロードボタン)をクリックしてください。

🐱 cmsagent.net (*) - FFFTP 📃 🗖 🔀						
接続(E) コマンド(C) カマーク(B) 表	〒120 ツール120 オブション	(1) ヘルプ(	Ъ			
🕈 🖉 🗶 🖌 🚺 🗶 🖉	ڬ 🔒 🖪 🌆 E., J.	新加	ଏ 🎟 🏢 😫 😣			
🕙 🗃 📴 titing 🗤 ment デスクトッ	7 Ytemplate0001 Yred 💌	🔁 🖻	/cmsagent.net/public_html/	blog	*	
-680 日付	サイズ 種-	名前	日付	サイズ	種類	
image 2006/1	15/08 <dir></dir>					
2000						
1 image 17+16	を反転させ					
	the film of I					
(2)アッノロートホタ	ノをクリック!					
		<			>	
ファイル一覧の取得は正常終了	アしました. (119 Byt	es)			^	
					~	
ローカル 選択1個(0 Bytes)	ローカル空 105176.64M By	rtes \$z	送待ちファイルロ個			

画像のアップロード先を間違えると、正しく画像が表示されませんので、注意してくださいね。間違えたと思ったら、間違ったファイルを削除して、再度やり直してください。

アップロードが終了したら、左右の「image フォルダ」を開いてください。 左右のファイル数が同じ数であれば、画像のアップロードは無事完了です。 FTP ソフトは閉じてください。

👽 omsagent.net (*) - FFFTP 📃 🗖 🔀							
接続(E) コマンド(Q) ブックマーク(B) 表示(V) ツール(E) オブション(Q) ヘルプ(H)							
♥ ≠ X + + 4	) × 🗆 🗅 🗎	B 隆 Ex Ju	★ 】 ● ● ■ ■	1 12 😣			
🖭 🗃 🕸 Owner¥デスク	アトップ¥template0001 \	(red¥image 🛩	🖭 🗃 🖊 cmsagent. (	net/public_html/blog/	image	*	
名前	日付	サイズ 種	名前	日付	サイズ	種類	
back-box01 png back-container.png icon-arrow01.png icon-caption01.png icon-caption02.png icon-caption02.png icon-entry01.png icon-entry02.png icon-search01.png title-back.jpg	2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08. 2006/05/08.	325 pne 163 pne 201 pne 201 pne 1,520 pne 979 pne 1,666 pne 324 pne 329 pne 329 pne	back-box01.png back-container.png icon-arrow01.png icon-arrow02.png icon-caption01.png icon-caption02.png icon-caption02.png icon-entry01.png icon-entry02.png icon-search01.png	2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:34 2006/05/08 16:37	325 163 201 1,520 979 1,666 324 939 33,206	pne pne pne pne pne pne pne pne pne pne	
ファイル一覧の取得は正常終了しました. (862 Bytes)							
ホスト 選択0個(0 Byte	(8) ローカルビ	E 105176.09M By	tes 転送待ちファイルO	1B			

次に、MT管理画面からテンプレートの設定を行っていきます。

## (3) MT 管理画面で各種テンプレートを設定します。

ここでは、MT 管理画面から、「インデックステンプレート」「アーカイブテンプ レート」「モジュール」と、大きく分けて 3 つの種類のテンプレートを 1 つずつ 設定してもらいます。

少し数が多いですが、その分、デザイン、SEO 対策、ユーザビリティーとこだわらせてもらいました。ひとつずつ確実に設定していきましょう。

## ■テンプレートを設定する画面を開く

まず最初に「インデックステンプレート」「アーカイブテンプレート」「モジュー ル」3種類のテンプレートを置き換えていただく画面を開いてもらいます。

MT 管理画面の「ブログー覧」から、テンプレートを設置したいブログタイトルをクリックしてください。

ブログの一覧			MO
MovableType(MT)ダウンロ	🖉 エントリーを投稿	☞ エントリーを投稿	
ード実況中継! URL: http://www.cmsagent.net/mt-downloa d テンプレートを設置したいブロ	■ エントリー (0) ■ コメント (0)	圏 テンプレート 荷 設定 ■ サ 小を確認 ≫	ユニ・ 2006 しまし
MTテンブレート設置マニュア	☞ エントリーを投稿		2006 (3月
ル URL: http://www.cmsagent.net/blog/	<ul> <li>■ エントリー (0)</li> <li>■ コメント (0)</li> <li>● トラックバック (0)</li> </ul>	<ul> <li>個 テンプレート</li> <li>☆ 設定</li> <li>□ サイトを確認 ≫</li> </ul>	2006 weav e 3.2

## すると次の画面が現れますので、左メニューから「テンプレート」をクリック!



次の画面が表示されます。上部メニューを見てください。

## 「インデックス」「アーカイブ」「システム」「モジュール」と、4 つのメニューを 確認できますでしょうか?

投稿	メイン・メニュー > MTテンブレート設置マニュアル > テンブレート サイトを確認 >> インデックス・デンブレート: MTテンブレート設置マニュアル PHAL ディブレート Q インデックス・テンプレートは、Movable Typeのデータ、またはいろいろなコンテンツから1ページを生成し公開					
ロード コミュニティ 早 コメント る コン 小が存在す	インデックス アーカイゴ システム モジュール	<ul> <li>● <u>テンブレート 赤新規作成</u> ⊕ 公開の設定</li> <li>その他の操作</li> </ul>				
き コンプ 弦機を	デンブレート名 出力ファイル名	ダイナミック リンク済み 再構築				
1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997年1997	Atom atom.xml	o o <b>o</b>				
環境設定	Dynamic Site Bootstrapper mtview.php	• • •				
圏 テンガレート	JavaScript mt-site.js	° °				
③ カテゴリー	RSD rsd.xml	o o <b>o</b>				
常 設定 ユーティリティ	RSS 2.0 index.xml	0 0 0				
0、検索	□ アーカイブページ archives.html	• • •				
III ログ	スタイルシート styles-site.css	o o <b>o</b>				
1、読み込み/書き 出し	□ メインページ index.html	• • •				

上記メニューのうち、「システム」を除く 3 つを、ひとつずつテンプレートの設 定をしていきます。

## ■「モジュール」の追加とテンプレートの設置

まずはじめに、モジュールテンプレートを設定していただきます。 CMS-AGENTで提供させていただくテンプレートには、全てモジュールテンプレ ートがあらかじめ組み込まれているため、必ず設定してくださいね。正確に設定 しないと再構築の際にエラーが出てしまいます。

#### 上部メニューの「モジュール」をクリック。

D-K	04.24		
⊐≋≖⊐∓⊀	インデックス アーカイゴ システィ	モジュール	● テンブレート表新規作成 ⊕ 公開の設定
同コメント 3. コメント	而旧年		その他の操作 💌 Go
き コスノド32個者 国トラックパック	■ テンプレート名	出力ファイル名	ダイナミック リンク済み 再構築

初期設定では、モジュールは存在しませんので、以下のメッセージが表示されま すが、エラーではありませんので、ご安心ください。

<u>インデックス</u>	<u>アーカイブ</u>	<u>システム</u>	モジュール	● <u>干ジュール参新規作成</u>	◎ 公開の設定
テンプレート	・モジュールはタ				

## 上部メニュー右側にある「モジュールを新規作成」をクリックします。

インデック	ス アーカイブ	<u> システム</u>	モジュール	● 王ジュール参新規作成	© 公園の設定
テンプレ	ート・モジュールは	見つかりません	6.		

## 以下のような画面が表示されます。

「テンプレート名」の欄には、半角で header と入力してください。

メイン・メニュー > MTテンプレート設置マ	ニュアル > テンプレート > 新規テンプレート	サイトを確認》
テンプレートを編集:	おき エントリー	۹.
デンプレート名 [?]		
header	⊢ 半角で header と入力!	
- のデンプレートにリンクオるファール		
モジュールの内容 [2]		
		~
		~
保存		

## 半角英数字で一字一句正確に入力してください。

「テンプレート名」の入力が終わりましたら、CMS-AGENT テンプレートの中の 「各色共通テンプレート」フォルダ(②)の中にある「header.txt」(⑤)を開い てください。



開いたらその中身を全てコピーします。

▶ header.txt - メモ帳	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルブ(H)	
モジュール内のテキストは、全て自由に変更</th <th>更する事が出来ます。 🛛 🗠</th>	更する事が出来ます。 🛛 🗠
好きなコメント、画像、広告を挿入してくたさい	元に戻す(U)
由身全てをつビーします 🥒	KTHO ITTHO (TT)
THECE USY.	コピー(Q) Bitro(t(+/0)
	削除( <u>D</u> )
	すべて選択( <u>A</u> )
	右から左に読む(R) Unicode 制御文字の表示(S) Unicode 制御文字の挿入① ▶
	IME を聞く( <u>Q</u> ) 再変換( <u>R</u> )

コピーしたら、先ほどの MT 管理画面に戻り、モジュール設定画面の「モジュールの内容」に貼り付けて(ペーストして)ください。

「header.txt」(⑤)の内容を「モジュールの内容」に貼り付けたら、画面下の「保存」ボタンをクリックします。

メイン・メニュー > MTテンプレート設置マニュアル > テンプ	レート > 新規テンプレート サイトを確認 >>
テンプレートを編集:	林志: エンルリー
テンプレート名 🕐	
header	
このテンプレートにリンクするファイル 🕐	
ジュールの内容 ⑨	
く! モジュール内のテキストは、全て自由に変更する事/ 好きなコメント、画像、広告を増入してください。>	が出来ます。
この部分に先ほどコピート	たものを貼り付けます。
	M
保存	

これで「header」モジュールの設定が終わりました。

これと同様の手順で、残り4つ(今の header とあわせると合計5つ)のモジュールの新規作成を行ってください。

(※ただし、テンプレートによっては、下記モジュールと名前、数が異なる場合 がございます。)

	テンプレート側ファイル名	モジュール名
5	Header.txt	header ※先ほど作ったものです。
6	content-top.txt	content-top
$\bigcirc$	content-bottom.txt	content-bottom
8	content-middle.txt	content-middle
9	menu.txt	menu
10	footer.txt	footer

上記対応表のとおり、モジュールを新規作成してください。

CMS-AGENT のテンプレート側のモジュールテンプレートを、MT の管理画面から、新規にモジュール作成を行い、「モジュールの内容」部分に当てはめていくわけです。

6つ全部作成をすると次のような画面になっているはずです。

インデックス アーカイブ システム モジュール	● モジュールを新規作成 ◎ 公開の設定
(HORA)	その他の操作 🔽 😡
■ テンプレート名	リンク済み
	0
👝 content-middle 🗕 🗕 🕞	•
content-top	0
□ footer ← 「footer」	0
header	0
menu ← 「menu」	0

※ ただし、テンプレートによっては、下記モジュールと名前、数が異なる場合が ございます。

それぞれの「テンプレート名」をクリックすると、「モジュールの内容」にきちん とテンプレートの内容はコピーされていますでしょうか? またモジュールの名前に間違いはないでしょうか? 確認できたら、次に「インデックス」テンプレートの置き換えに進みましょう。 モジュールの説明は後ほど詳しくしますので、とりあえず次に進んでください。

## ■「インデックス」テンプレートの設置

## 上部メニューから「インデックス」をクリック。

D-F		
⊐≋≖⊐∓⊀	インデックス 2 カイゴ システム モジュール	● テンブレートを新規作成 ⊕ 公開の設定
同コメント	LAURA I	2000 to 10
◎ コンビト投稿者	11 TRAK	その他の操作 💌 🛄
(a) トラックバック	テンプレート名 出力ファイル名	ダイナミック リンク済み 画橋鏑

## 次のような画面が表示されます。

XV)	• x== -	> MTテンプレ	/ート設置マ:	ニュアル > テン	ノブレート			サイトを確認	22 »
1	インデックス・テンプレート: MTテンプレート設置マニュアル								
インラ	デックス・	テンブレートに	t, Movable	Typeのデー	気またはい	ろいろなコン	テンツから1~	ベージを生成し么	孄
しま	<b></b> .								
82	テックス	アーカイブ	<u> システム</u>	モジュール		0 デン	ブレートを新規(	生成 ◎ 公開の融	定
<b>A</b> IB	ŧ						スの神の時(	* •	30
	4r						その他の採	F 💌 🕑	
	テンプレ	一卜名		出力ファイル	/名	ダイナミック	リンク済み	再構築	
	Atom			atom.xml		0	0	0	
	Dynamic	Site Bootstr	apper	mtview.php		•	•	٥	
	JavaScr	ipt		mt-site.js		0	0	0	
	RSD			rsd.xml		•	•	0	
	RSS 2.0			index.xml		0	0	0	
	アーカイ	ブページ		archives.ht	ml	•	•	0	
	スタイル	シート		styles-site	.CSS	0	0	٥	
	メインペー	-9		index.html		•	•	٥	

今回は、「モジュール」テンプレートのときと違い、既に「テンプレート名」は設置されています。ここでは、「テンプレートの内容」だけ置き換えていきます。

## まず、「テンプレート名」から「JavaScript」をクリック。 次の画面が表示されます。

メイン・メニュー > MTテンブレート設置マニュアル > テンブL	→ → → JavaScript	サイトを確認 »
テンブレートを編集: JavaScript	非意識:	<del>7</del> 77μ−ト Q
テンプレート名?	再構築オブション	
JavaScript	▼ インデックス・テンプ	ルートを再構築すると
出力ファイル名 🛛	きに、このテンプレ	ートを自動的に再構築
mt-site.is	9 TO ?	
このテンプレートにリンクするファイル 🛛		
テンプレートの内容 🛛		
// Copyright (c) 1996-1997 Athenia Associates.		^
// http://www.webreterence.com/js/		
// convright notice is included. By Tomer Shiran		_
function setCookie (name, value, expires, path, domain, s	ecure) {	
var curCookie = name + "=" + escape(value) + (expire	s?"; expires="+ expires:	"")+ ?"aaauua"."")
document cookie = curCookie:	= + domain : /+ @ecure	: secure : /,
}		
function getCookie (name) {		
var prefix = name + '=';		
var c = document.cookie;		
var cookieStartIndex = c indexOt(prefix)		100
		M
保存と再構築		

いったん、テンプレートの内容を全て削除してください。

テンプレートの内容 💿			
//Copyright (c) 1996-1997 Athenia As	ociates.		~
//http://www.webreference.com/js/			
// License is granted if and only if this	ntire		-
// copyright notice is included. By Tor	元に戻す(凹)		
function setCookie (name, value, expir var curCookie = name + "=" + esca (path ? "; path=" + path : "") + (c	切り取り(T) コピー(C) 貼り付け(P) 削防(C)  ・ domain: ***	+expires: ***) + ) + (secure ? "secure" : ***);	
document.cookie = curCookie;			
	すべて選択(A)		
function getCookie (name) { var prefix = name + '='; var c = document.cookie; var nullstring = '';	全て選択して、	劉除!	
var cookieStartIndex = c.indexOffpre	x);		~
保存と再構築			

削除したら次に、CMS-AGENT テンプレートの中の「各色共通テンプレート」フォルダ(②)の中にある「JavaScript.txt」(⑩)を開いてください。

🐻 javascript.txt - メモ帳	
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q) 表示(V) ヘルブ(H)	
url = '<\$MTBlogURL\$>'; name = '<\$MTBlogName\$>'; function bookMark() { window.external.addFavorite(url,name); }	<

## 開いたらその中身を全てコピーします。

👂 javascript.txt - メモ帳		
ファイル(E) 編集(E) 書式(Q)	表示(V) ヘルプ(H)	
url = '<\$MTBlogURL\$> name = '<\$MTBlogName function bookMark() window.external.p }	; 元に戻す(U) コピー(Q) 見たの(1144(p))	中身を全て⊐ビーします。 ◎
	育J₿余( <u>D</u> )	
	すべて選択( <u>A</u> )	
-	キートック ナーバージませい パロン	

コピーしたら、先ほどの MT 管理画面に戻り、「テンプレートの内容」に貼り付けて(ペーストして)ください。

「JavaScript.txt」(⑪)の内容を「テンプレートの内容」に貼り付けたら、画面 下の「保存」ボタン(もしくは「保存と再構築」ボタン)をクリックします。



これで「JavaScript」の設定が終わりました。

これと同様の手順で、以下2つ(今の JavaSkript とあわせると合計3つ)の インデックステンプレートの設定を行ってください。

	テンプレート側ファイル名	テンプレート名
10	javascript.txt	JavaScript ※先ほど設置済み
1	archives.txt	アーカイブページ
(12)	main.txt	メインページ

上記対応表のとおり、テンプレートの内容を置き換えてください。 CMS-AGENT のテンプレート側のインデックステンプレートを、それぞれに対応 する「テンプレートの内容」部分に当てはめていくわけです。

## よろしいですか? 次に「スタイルシート」の設置を行います。

## 「テンプレート名」から「スタイルシート」をクリック。

20	メイン・メニュー > MTテンブレート設置マニュアル > テンプレート サイトを確認 >>								
1	インデックス・テンブレート: MTテンブレート 設置マニュアル Http://www.systems.com/								
12	デックス・	テンプレートI	t, Movable	Typeのデー	タ、またはい	ろいろなコン	テンツから1/	ベージを生成し公開	别
しま	9.0								
イン	デックス	アーカイブ	2274	モジュール		0 <u>T</u> 2	ブレートを新規)	作成 の 公開の設定	Ē.
前時	<del>余</del>						その他の操	"F 🔽 🖸	•
	テンプレ	一卜名		出力ファイル	1名	ダイナミック	リンク済み	再構築	
	Atom			atom.xml		0	0	0	
	Dynamic	Site Bootstr	apper	mtview.php	)	0	0	٥	
	JavaScr	ipt		mt-site.js		0	0	0	
	RSD			rsd.xml		•	•	0	
	RSS 2.0			index.xml		0	0	0	
	アーカイ	ゴページ		archives.ht	tml	•	•	0	
	2211	2-F		styles-site	.css	0	0	0	
	2120	/		index.html		•	•	٥	

## 先ほど同様に、「テンプレートの内容」部分を全て削除します。

メイン・メニュー > MTテンブレート設置マニュアル > テンブ	レート > スタイルシート サイトを確認 »
テンプレートを編集: スタイルシート	検索: デンプレート 🔍
テンプレート名 🖭	再構築オブション
スタイルシート	
サカファイルタ 回	✓ インテックス・テンフレートを再構築すると また。このテンプレートを自動的に再堪施
	する同
stvies-site.css	, .
このテンプレートにリンクするファイル 🕐	
テンプレートの内容 💿	
/* Base Weblog (base-weblog.css) */	A
	<b>a</b>
/* basic elements */	
	*第401 デ約104 1
<b>Ξ</b>	(进抓し(別称!
margin: 0;	
/* setting border: O hoses ie6 win window inner	戻す(1)
padding: 0;	Rns / 73
500). 	取り(1) -(C)
body 貼り	(f(f(P))
i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	R(D)
marein: 0;	7 選択(A)
/* setting border: U hoses leb win window inne	Cainto
padding. of	×
保存と再構築	

削除したら次に、CMS-AGENT テンプレートの中にあるカラーバリエーションご とのフォルダ(①)を開いてください。例えば、あなたが「city」のカラーを使 いたい場合は、「city」フォルダを開いてください。

開いたら、その中にある「stylesheet.txt」(④)を開いてください。

開いたらその中身を全てコピーします。 コピーしたら、先ほどの MT 管理画面に戻り、「テンプレートの内容」に貼り付け て(ペーストして)ください。

「stylesheet.txt」(④)の内容を「テンプレートの内容」に貼り付けたら、画面 下の「保存」ボタン(もしくは「保存と再構築」ボタン)をクリックします。

メイン・メニュー > MTテンブレート設置マニュアル > テンプ	レート > スタイルシート サイトを確認 >>
テンプレートを編集: スタイルシート	誇赤 テンプレート 🔍
テンプレート名 ??	再構築オブション
スタイルシート	✓ インデックス・テンプレートを再構築すると
出力ファイル名 🕐	きに、このテンブレートを自動的に再構築
styles-site.css	9 ° C
このテンフレートにリングするファイル?	
テンレートの内容回	
charset "utf-8";	~
/* 文字色の基本設定	
	*/
* 巻きの部分に、先ほどコピ	―したものを貼り付け!
color:#333333;	0/000/04
/* サイトタイトル バックの画像によって、見やすい角に	: 調整してください) */
#banner h1 a span.#banner p.site-title a span {	
color:#FFFFF;	
* リンウA (まだ訪れていないページ) */	
color:#3F658C:	
保存と再構築	

最後にもうひとつ、グーグル SEO 対策用のテンプレートを新規作成して設置し ておきましょう。いわゆる「グーグルサイトマップ」と言われるものです。

これは初期設定では作成されていませんので、「インデックス」テンプレート画面の「テンプレートを新規作成」をクリックします。

インデックス	アーカイブ	<u>2774</u>	モジュール	● テンブレート参新規作	或 の公開の設定
<b>前</b> 山B象				その他の操作	💙 Go

「テンプレート名」には → google サイトマップ 「出力ファイル名」には → sitemap.xml ※半角英数字 「テンプレートの内容」には、 → CMS-AGENT テンプレートの中の「各色共通テンプレート」フォルダ(②)の中 にある「google-sitemap.txt」(⑬)の中身を入れてください。

## 入力したら、画面下の「保存」ボタン(もしくは「保存と再構築」ボタン)をク リックします。



これで「インデックス」テンプレートの設定は完了です。 それでは最後に、「アーカイブ」テンプレートの設置に進みましょう。

## ■「アーカイブ」テンプレートの設置

## 上部メニューから「アーカイブ」をクリック。

↓ 55×1,007×55	00.90				
⊐≋≖⊐∓⊀	インデックフ	アーカイブ	2 74	モジュール	● テンプレート秀新規作成 ⊕ 公開の設定
同日火ナ	而旧余				その他の操作 🗸 😡
③ コンじト投稿者 (論トラックパック)	デンプレー テンプレー	レート名		出力ファイル	名 ダイナミック リンク済み 再構築

#### 次のような画面が表示されます。

先ほどの「JavaScript」「アーカイブページ」「メインページ」と同様の手順で、 以下の CMS-AGENT テンプレートを置き換えてください。

	テンプレート側ファイル名	テンプレート名
14	entry.txt	エントリー・アーカイブ
15	category.txt	カテゴリー・アーカイブ

上記対応表のとおり、テンプレートの内容を置き換えてください。 CMS-AGENTのテンプレート側のアーカイブテンプレートを、それぞれに対応す る「テンプレートの内容」部分に当てはめていくわけです。

お疲れさまでした。これで、テンプレートの置き換えは完了です。 それでは、早速、テンプレートがきちんとサイトに反映されているか確認してみ ましょう。

## (4)ブログの再構築をしてサイトの確認をしてみる。

(3)で設定してきたテンプレートを実際にブログに反映させてみましょう。 左メニューから「再構築」をクリック。

	CUMPL PRAX (CAY)
環境設定	このメッセージを変更する
🐵 テンプレート	
🕲 カテゴリー	
髈 設定	
ユーティリティ	
🔍 検索	
🎚 ログ	
🐚 読み込み/書き	
🔄 サイトを再構築	

小さなウィンドウが表示されますので、「すべてを再構築」を選択して「再構築」 ボタンをクリックします。

🚰 http://www.cmsagent.net - サイトを再構築 M 🔳 🗖 🔀
M VABLETYPE <sup>TM</sup> Publishing Platform
<mark>再構築: MTテンブレート 設置マニュアル</mark>
再構築する対象を選んでください。再構築を行わない場合は、 「取じ道し」ボタンを押してください
すべてを再構築
取り消し  再構築
🕘 ページが表示されました 🛛 🌑 インターネット 📑

「すべて再構築できました。」のメッセージが表示されたら、「サイトを確認」を クリック。

🕘 http://www.cmsagent.net - MTテンプレート設置 🔳 🗖 🔀
MOVABLETYPE <sup>TM</sup> Publishing Platform
再構築: MTテンブレート設置マニュアル すべて再構築できました。サイトを確認
閉じる もう一度再構築する

## テンプレートのデザインに置き換わっていたら、完成です! (※ 下記は設置したテンプレートのイメージ画像です。)

MTテンプレートは This page: MTテンプレート設置マニ	2 <b>日マニュアル</b> 17 <i>ル</i> 10P				
②.検索	<b>ℯ</b> MTテンプレート設置マニュアル 項目一覧				
Google 検索 〇 WWW を検索 ④ 「MTテンブレート設置マニュ アル」内の記事を検索					
🛃 项目一覧					
カテゴリーテスト1 カテゴリーテスト2					
▶ カテゴリーテスト3					
<ul> <li>Siteinfo</li> <li>サイトマッゴ</li> <li>フィードを取得</li> <li>MTテンブレート設置マニュアル に対するご意見、ご感知まこち らまでお願い致します。</li> <li>MTテンブレート設置マニュアル 支お知こ入りに登録</li> </ul>					
<u>-0~-9</u>	カー垂上に戻る カテゴリーテスト1 カテゴリーテスト2 カテゴリーテスト3				
	Powered by Movable Type 3.2-ia-2.8 CMS AGENT Copyright (C) 2006 <u>MTテンプレート 設置マニュアル</u> All Rights Reserved.				

テンプレートの設置は以上です。 お疲れさまでした!

## 第二部:テンプレートを設置後に必ずしていただきたいこと

テンプレートが問題なく表示されたら、必ずしていただきたいことが2点ありま す。ひとつは、ブログの説明文を書いてもらうこと。もうひとつが、先ほど設定 したモジュールを触っていただき、仕組みを理解していただくこと。

この2点です。

これら作業は必ずしもしなければならない作業ではありませんが、今回のテンプ レートの威力、効果を最大限引き出すために、必ずやってくださいね。

## (1) ブログの説明文を書く

SEO 対策上、またユーザビリティーの向上のために、まず、していただきたいことは、ブログ全体の説明文を記述することです。当テンプレートでは、メインページ(トップページ)で2箇所にこの説明文が入るように作られています。

1 つが、トップページの上部。どこに挿入されるかはテンプレートによって異な りますので、実際に記述して確認してみてください。ソースのトップ部分という SEO対策上、重要視されやすい位置に配置されています。また、サイトの目立つ 部分に表示することにより、ユーザビリティーの向上にもつながります。



#### ※説明文の入る位置は、テンプレートによって異なります

もう1箇所、実際の表示には反映されないのですが、<meta description>内に挿入されるようになっています。この部分は検索エンジン対策上、優位とされています。

#### ■記述方法

MT 管理画面より、変更したいブログタイトルをクリック。左メニューより「設定」をクリック。「ブログ名」のすぐ下、「ブログの説明」部分に記述してください。



改行を途中で入れたいときは、<br />タグを挿入してください。 記述したら、ページ下の「変更を保存」を必ずクリックして、さらに再構築を行 ってください。

#### ■書くコツ

検索エンジン対策上、なるべく冒頭 50 文字に重要なキーワードを含めた説明文 を書くとよいです。また、キーワードには、<strong>タグと</strong>タグで強 調するのも効果的です。

ただし、トップページの一番目立つところに表示されるものでもあるので、ユー ザビリティーは損なわないようなにも注意してください。バランスが大切です。 120 文字以上になるように注意して、記述してみてください。

## (2) モジュールの設定方法について

CMS-AGENT が提供する全テンプレートでは、「モジュール」と呼ばれる機能を 使用しています。一応簡単にですが、モジュールについての説明をします。

「よくわからない!」というかたは、とりあえず説明部分はさら~っと流して、 実際にいろいろと触ってみてくださいね。

#### ■モジュールとは一体、何なのか?

メインページ、カテゴリーページ、エントリーページなど全てのページに共通し て出てくる部分を別ファイルとして管理すること。これをモジュールといいます。

モジュールという機能を使うことにより、例えばサイドバーの表示内容を変更す る際に、サイドバーのモジュールを変更するだけで、全てのサイドバーに変更内 容が反映されます。

モジュールを利用していない場合ですと、インデックステンプレート、カテゴリ ーテンプレート、エントリーテンプレートなど全てを変更する必要があります。

モジュール化するメリットとして、以下の2点があげられます。

- MTの管理、変更がしやすくなる。
- サーバーへの負荷を和らげることができる。

今回のテンプレートでは、下記のモジュールを設定してもらいました。 (第一部の(3)参考)

	モジュール名	モジュール解説
<b>(5</b> )	header	サイト上部にあるスペースです。
6	content-top	メインコンテンツ上部にあるスペースです。
1	content-bottom	メインコンテンツ下部にあるスペースです。
8	content-middle	メインコンテンツの本文と追記間に入ります。
9	menu	サイドバーになります。
10	footer	サイト下部にあるスペースです。

※ テンプレートにより、モジュールの数、名前、位置は異なる場合があります。

それでは、次に、上記モジュールの中身を替えていきましょう。

#### ■モジュールの中身をかえてみよう

各モジュールの配置場所(=どこに表示されるか)は、テンプレート同封の配置 図か、サンプルサイトにて確認ください。

モジュールが実際にどこに表示されるか確認できましたでしょうか。

これらモジュールの内容を変更し、サイトの再構築をすると、その変更箇所が実際にサイト上に反映されます。

各モジュールの位置関係が確認できたら、実際にモジュールの中身を変えてみま しょう。

試しに、content-top モジュール部分にグーグルアドセンスの広告を表示させて みましょう。content-top モジュールをクリックすると次の画面が表示されます。

「モジュールの内容」欄に、「横 468×縦 60 サイズのアドセンス広告」用の広告 ソースを貼り付けてみましょう。貼り付けたら「保存」ボタンをクリック。



「保存」が終わったら、左メニューから「サイトを再構築」を選び、再構築を行います。その後、サイトを確認してみます。次のようにグーグルアドセンスの広告が表示されていますでしょうか。



この header モジュール部分に何も表示させたくない場合は、「モジュールの内容」 欄を全て削除してください。削除後、「保存」ボタンを押し、再構築してください。

このように、モジュールの内容を変えていただければ、その変更内容が実際のサ イトに反映されますので、いろいろと変更してみてくださいね。

変更する前に、バックアップさえとっておけば、最悪元通りには戻せますので、 ぜひいろいろと触って、あなたオリジナルのサイトに作り上げていってください。

## 注意事項!

変更前には、念のため変更前の内容のバックアップをとってください。

モジュールを表示するスペースの幅は固定されています(縦のサイズは自由)。そのため、そのサイズより大きな画像を入れると、デザインが崩れる可能性があります。

「menu」モジュールには、メールアドレスを入力する箇所があります。公開して も構わないメールアドレスを入力してください。

<a href="mailto: mail@addres">の箇所にメールアドレスを挿入してください。 (例)アドレスが、test@cms-zgent.net の場合、

<a href="mailto: test@cms-zgent.net"> と変更してやります。

※ テンプレートによって、「menu」モジュール以外の場所に配置している場合も あります。

変更後は、必ず保存をし、サイトの再構築をしてください。サイトの再構築をし ないと実際のサイトには反映されませんので。

テンプレートの設置と、設置後に必ずやっていただきたいことは以上です。 本当にお疲れさまでした!

(有)イーブックスパイダー 代表 渥美裕人(ひろと)

HP: <u>http://www.e-bookspider.com/</u> Blog: http://blog.atumihiroto.com/

- 41 -(C) 2006 e-bookspider & Fantastic8 All Rights Reserved.